

れい わ ね ん ど れい わ ね ん ど
令和7年度～令和11年度

しまねっ子こすくすくプラン

しまねけん けいかく
(島根県こども計画)

【やさしい^{ばん}版】

れ い わ ね ん が つ
令和7年3月

しまねけん
島根県

しまねっ子すくすくプラン(島根県こども計画)ってなに？

しまねけん
島根県のこどもたちの“今”と、
“これから”の幸せのために、
みんなが大事にしていこうことや、いっしょに
取り組んでいくことをまとめたものです。

しまねけん す
島根県に住むすべてのこども・若者や
こそだ
子育てをしている人たちのために
つくっています。



どんな社会になることをめざしているの？

れいわ ねん がつ れいわ ねん がつ ねんかん
○令和7年4月から令和12年3月までの5年間で
めざしていく社会です。



すべてのこどもや若者ひとりひとりが大切にされ、将来に夢や希望を持って
自分らしく幸せに生きることができる社会



若い世代のみなさんが将来への安心感を持ち、結婚や出産、子育てなど
自分自身で人生の重要な選択ができる社会、その希望をかなえられる社会



困りごとを抱えたこどもや家庭がいつでも相談でき、
地域やまわりの大人から支援を受けて、安心して暮らせる社会



めざす社会のために島根県が取り組む8つのこと

1 こどもや若者の権利を大切に とく 取り組み

○こどもや若者がひとりの人間として、違った性格や考えを持つことを尊重され、安全に安心して育つ権利があることを、みんなに知ってもらうための取り組みを進めます。

○こどもと若者の“今”と“これから”にとって最もよいことを、いっしょに考えます。

2 こどもを産み育てたい人たちの希望を とく かなえるための取り組み

○家族の大切さを知り、自分の将来について考えてもらうための取り組みを進めます。

○お母さんの妊娠前から赤ちゃんが生まれたあとも、お母さんとこどもが元気でいられるよう、地域や社会全体で守り支えます。

3 小学校に入るまでのこどもと家庭を ちいき ささ とく 地域で支えるための取り組み

○小学校に入るまでのこどもの心や体の状況や暮らしの環境を考え、みんなが楽しく過ごし元気に成長できるよう、守り育てます。

○こどもや家庭の希望に応じて、よりよい保育・教育を受けられるよう、地域や社会で切れ目なく支えます。

4 小学生から高校生までの年代のこども まな けんこう ささ とく たちの学びと健康を支える取り組み

○こどもたちが、心も体も健康に、安心して自分らしく成長できる環境を整えます。

○健康な体づくりや、人としての生き方、大切にするべきことなどを学ぶ環境を整えます。

めざす社会のために島根県が取り組む8つのこと

5

学校の中でも外でも、こどもが安全で 安心に過ごせるための取り組み

- 家庭の状況に関わらず、こどもひとりひとりが安全で安心に過ごせる居場所づくりを進めます。
- いじめや不登校などの悩みを抱えるこどもやその家族が安心して相談でき、よい選択ができるようサポートします。

6

若者が将来の夢や希望をかなえられる ための取り組み

- 若者が、経済的な理由で進学や将来の夢をあきらめることがないように、支援を行います。
- 自分に合う仕事を見つけ、経験を積んでいけるよう、支援を行います。
- 結婚したい人の希望がかなうよう、出会いの場をつくるなどの支援を行います。

7

子育てをしている人たちを支えるための 取り組み

- 子育てや教育にかかるお金の負担が少なくなるようにします。
- 経済的な問題、障がい、病気、失業などの困りごとや子育ての悩みを相談できる人や場所を増やします。
- 保護者が協力して子育てと仕事ができるよう、働き方を見直し、男性も女性もいっしょに子育てや家事をするよう呼びかけます。

8

困りごとを抱えたこどもと家庭を支える ための取り組み

- お金がなくて困っていることなどが原因で保護者が悩みを抱えたり、こどもが将来困ったりしないよう、相談にのり助けるための支援を行います。
- 障がいのあるこども、専門的な医療の支援が必要なこども、難病を抱えるこども、虐待を受けたこども、家族の世話で自由な時間が持てないこどもやその家庭を支えます。

わかもの こども・若者のみなさんからいただいたご意見 いけん



しまねっ子すくすくプラン（島根県こども計画）をつくるために、
こども・若者のみなさんから多くのご意見をいただきました。
ご意見は、取り組みを進めていくための参考にします。



こども・若者のみなさんのご意見をいくつか紹介します。

- いつでも相談していいって言ってもらえ
るときや悩みを聞いてもらったときに、
自分が大切にされていると感じる。
- 大人の意見が絶対ではないと思う。こど
もの意見を聞いて気持ちを受け止め、
大人も努力していく必要があると思う。
- こどもの居場所が学校しかない。

- 遊べる場がほしい。
- 自分が好きなことをたくさん学べる環境
がほしい。
- 夢はもっているけど将来が不安
- 仕事をしながら子育てをする自信がな
い。大変そう。
- なんで死んじゃだめなのか、なんで生き
ていてほしいのか言葉で教えてほしい。

しまねっ子すくすくプラン（島根県こども計画）の内容や

いただいたご意見について、もっと詳しく知りたいひとは、こちらから

<https://www.pref.shimane.lg.jp/education/syoushika/kosodate/seido/sukusuku-plan/sukusuku-plan.html>



この冊子のイラストの一部は、江津市出身の故・佐々木恵未さんの童話集から許可をもらって使用しています。佐々木さんのイラストは、しまね子育て応援パスポート Cocolo（こっころ）にも使用され、子育てを社会全体で温かく応援する象徴として、県民のみなさんに親しまれています。

しまねけん けんこうふくしぶ こ こそだ しえんか
島根県 健康福祉部 子ども・子育て支援課

〒690-8501 しまねけん まつえ しのまち ばんち
島根県松江市殿町1番地

TEL：0852-22-6869 FAX：0852-22-6124

E-mail：kodomom@pref.shimane.lg.jp